平成 22 年５月 14 日

各　位

会　社　名　株式会社東理ホールディングス
コード番号　（5856）上場取引所　　東
代表者名　　代表取締役社長　　永井　鑑
問合せ先　　代表取締役　　忍田　登南
Ｔ Ｅ Ｌ　　（03）3548-1014

平成 22 年３月期通期（個別）業績予想との差異及び配当予想の修正等に関するお知らせ

平成 22 年５月６日に公表いたしました「特別損失の計上および業績予想の修正に関するお知らせ」の平成 22 年３月期個別業績予想との間に下記のとおり差異が生じましたのでお知らせいたします。

あわせて、平成 22 年３月期の期末配当予想について、平成 21 年 11 月 12 日に公表いたしました「平成 22 年３月期第３四半期　決算短信」における発表内容を下記のとおり修正等いたします。

記

Ⅰ　通期（個別）業績予想との差異　　（金額の単位：百万円）

１．22 年３月通期個別業績予想数値との差異（平成 21 年４月１日～平成 22 年３月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	441	16	47	△ 987	△10 円 60 銭
今回実績（B）	420	27	53	△ 946	△10 円 16 銭
増減額（B－A）	△ 21	11	6	41	－
増減率（%）	△ 4.8	68.8	12.8	－	－
（ご参考）前期実績（平成 21 年３月期）	1,088	82	225	△ 4,561	△48 円 79 銭

２．差異の理由

通期個別業績につきましては、売上高は前回予想を下回り、営業利益、経常利益及び当期純利益は前回予想を上回りました。

その主な理由といたしましては、売上高につきましては、子会社からの出向負担金の相殺処理によるものであります。営業利益につきましては、控除対象外消費税の科目変更等によるものであります。経常利益につきましては、営業利益への要因によるものであります。当期利益につきましては、未払配当金の戻し入れによるものであります。

Ⅱ　平成 22 年３月期期末配当予想の修正等

１．配当予想修正等の理由

本日同時に開示させていただいております「平成 22 年３月期　決算短信」においてお知らせの通り、当期連結純利益は△723 百万円となりました。この結果、利益剰余金の処分等を勘案し期末配当につきましては誠に遺憾ながら見送りとさせていただきたく存じます。

今後は継続的な配当ができる経営体質の早期確立に向け当社グループ一丸となって取組む所存であります。株主の皆様におかれましては、ご理解、ご了承のほどよろしくお願い申しあげます。

２．修正等の内容

	１株当たり配当金（円）		
基　準　日	中間期	期末	年間
前回予想 （平成21年11月12日発表）	0円00銭	未定	未定
今回決定額	0円00銭	0円00銭	0円00銭
当期実績	0円00銭		
前期（平成21年3月期）実績	0円00銭	0円00銭	0円00銭

【予想に関する留意事項】

予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合がございます。

（参考）平成22年５月６日　「特別損失の計上および業績予想の修正に関するお知らせ」

以　上